

や
まさき

六十の三つ子、腰が伸びました

やまさき子育てサロン老人クラブとの交流会

毎月第三金曜日、穴栗防災

センターで実施している「やまさき子育てサロン」。11月21日のこの日は、山崎支部老人クラブ連合会との交流会です。

老人クラブのおばあちゃん

たちは、テレビで上映する紙芝居をしてくれたり、ボールや積み木で遊んでくれたり。

子どもたちが一番目を輝かしたのが、マシーンからポコポコあふれるポップコーンを見たとき。キャラメルポップコーンのおみやげに大喜び。

今回、この交流会を企画し



「むかし、むかしのことじゃった」とテレビで紙芝居



おやつ時間、今月は、スイートポテト。やまさき子育てサロンは、託児ボランティアの「バンビやまさき」、企画進行の子育てサポーター「クレヨン」、おやつ作りの「いずみ会」など多くのボランティアによって支えられています。

(山崎支部 阿曾秀樹)

た老人クラブ女性部長の藤田玉恵さんは、「『六十の三つ子』といいます、今日は二つ子に元気いっぱいのパワーをもらって足腰が伸びました。これからも『子育て』を応援していきます。」と笑顔でこたえられました。



好評のキャラメルポップコーン。この日は、親子合わせて62名の参加。100名を超える月もあります

い
ちのみや

経験は人生のたからもの

よさこいフレンズ



フレンズは発足して5年。染河内小の13名が活動。毎週木曜日（午後4時～5時半）の練習はかかせません

11月16日(日)、一宮町福田で行われた「ふくだ収穫祭」。会場では、「よさこいフレンズ」の元気で力強い踊りが披露されていました。

「気持ちよかった。」「すっきりした。」「緊張した。」「楽しかった。」「踊り終えた子どもたちの充実感と笑顔が本当に印象的でした。」

フレンズはこの秋、ふるさとまつり（一宮）や石垣まつり（山田）、芸能のつどい



レパートリーは10曲以上。「美男美女」は、私たちフレンズの18番です（11/16 東河内健康センター）

(文化協会)、農業祭（JA）、デイサービスセンター（社協）など多数の出演で大忙し。こどもたちは、よさこいを通して踊りはもちろん、自分を表現することやチームワークの大切さ、楽しむことやあきらめないことなど、たくさんのかことを学んでいます。フレンズのみなさん、今しか出来ないこの経験を大切にしてください。

(一宮支部 波多野好則)



「やまだの里 石垣まつり」